平成22年1月17日（日曜日）

“ふるさとちば”のための政策推進を

あい伸也（しんや）県議会リポート

発　行／自由民主党千葉県議会議員会　〒260-0855　千葉市中央区市場町2番13号　電話 043（227）7411

創ろう 拓こう 新世紀山武

■山武郡特集■ 12月県議会一般質問

「創ろう　拓こう　新世紀山武」をスローガンに、阿井伸也（あい・しんや）議員は持ち前の若々しい情熱で、県政改革に取り組んでいます。十二月県議会でも登壇し、策定作業中の県総合計画やライフワークの水道問題、医療問題などについて、県の取り組みや方針を質問し、課題改善に向けて、様々な要望をしました。県議会随一の行動派、阿井伸也議員の一般質問から主な質疑を特集します。

自席で再質問する阿井議員

千葉県総合計画『拙速な策定スケジュール』

阿井議員　堂本県政八年間なかったと言われている総合計画の原案が発表されたが、当初のスケジュールから遅れているにもかかわらず、なぜ、拙速に新しい「千葉県総合計画」議案の二十二年二月定例県議会への上程にこだわるのか。

総合企画部長　計画的、総合的に政策を展開していくことは、行政の重要な役割でございまして、県の実施計画がない現状において、今後の県政運営の基本的な方向性を示す総合計画は、今年度中に策定したいと考えています。

阿井議員　県財政当局が来年度の財政見通しすら示せず、来年度予算が暫定予算となる可能性すら言及している状況で、総合計画案に今後三カ年の実施計画の事業費を明示するとのことだが、あまりに乱暴ではないか。

総合企画部長　現在は人口減少社会の到来や、世界同時不況の影響などにより、先行きが不透明な状況にあります。こうした時代だからこそ、県民が未来に対して期待や希望を抱かれるよう、十年後の目指す姿と、これを実現するため三年間で取り組む政策・施策を示す総合計画を策定し、中長期的な視点に立った県政運営を行なっていくことが大切であると考えています。

再質問

阿井議員　国の来年度の予算編成、年内、非常に厳しいというように言われています。また、地方財政計画等の提示が遅れ、県の来年度予算が暫定予算となった場合、この総合計画の扱いをどうするのか。

総合企画部長　総合計画は年度内に策定したいと考えておりますが、万一、ご指摘のような事態が発生した場合は、その時点で適切な対応をしていきたいと考えています。

県内水道料金 約3倍の格差

阿井議員　平成二十一年四月現在、千葉県で最も高い水道料金が勝浦市の家庭用一立方メートルあたり二百五十七円で最も安い八千代市の約三倍、われわれの住む山武地域は二・四倍だ。このような県内水道料金の格差及びほかの都道府県との制度の違いについての認識はどうか。

総合企画部長　地方公営企業である水道事業は独立採算制に基づき、受益者負担が原則であり、その結果、ある程度の料金格差が生じることは基本的に受容せざるを得ませんが、県内で大幅な料金格差が生じている事態に対して、政策的な配慮が必要であると認識しています。

県では、水道料金格差が重要な課題であることを踏まえ、他県には見られない本県独自の制度といたしまして、市町村水道総合対策事業を実施し、水道事業体に対し補助金を交付することにより、住民負担の軽減を図るとともに、水道料金の格差是正に取り組んでいます。

阿井議員　用水供給事業体の水平統合のリーディングケースである「九十九里・南房総地域の用水供給事業体と県水道局」との統合の今後のスケジュールはどうか。

総合企画部長　現在、検討を進めております九十九里地域及び南房総地域の用水供給事業体と県水道局との水平統合につきましては、今年度中に検討結果を取りまとめ、関係市町村等に示す予定です。

今後関係市町村等が統合・広域化に向けて合意した場合は、統合協議会の設置や具体的な統合計画の策定など必要な手続きが円滑に進むよう県としても最大限努力し、平成二十四年度を目途に県水道局と両企業団との統合を目指していきたいと考えています。

あい伸也県議 PROFILE

- 昭和39年３月27日生まれ（45歳）
- 大網小、大網中、長生高卒
- 法政大学法学部政治学科卒
- 国会議員公設秘書
- 平成19年4月千葉県議会議員選挙にて18,705 票で３期目の当選
- 大網白里町消防団部長
- 町サッカー協会・卓球協会会長
- 東総少年サッカー連盟会長
- 九十九リトルシニア会長
- 県議会　県土整備常任委員会委員
- 県議会　予算委員会副委員長
- 千葉県　水道事業運営審議会委員
- ちば自民党組織本部長

県政や山武地域についてのご要望、ご意見をお寄せ下さい

あい伸也事務所

〒299-3251
山武郡大網白里町大網155
TEL0475(73)0800
FAX0475(73)1465

ホームページ（URL）http://www.aishinya.com　E-mail　info@aishinya.com

※公職選挙法の規定により新年のご挨拶が制約されています。この自由民主をもって年頭のご挨拶にかえさせていただきます。

老朽化目立つ県消防学校

待たれる地域医療センター

森林、林業、林産業活性化議員連盟県外視察（埼玉県飯能市）

阿井議員　老朽化した「千葉県消防学校」及び休館中の「千葉県中央防災センター」について、県は早期に大規模改修、または移転新築について検討すべきと思うがどうか。

総務部長　県消防学校の現在の施設は昭和四十六年の竣工以来、三十八年が経過し、老朽化が進んでいます。

また、中央防災センターについても昭和六十年に開設しましたが、設備や展示施設の老朽化によりまして、備蓄倉庫を除いて現在、休館となっています。このため、県では消防学校及び中央防災センターの改修や移転などにつきまして、仁戸名地区全体の土地や施設のあり方とともに、現在検討しております。

阿井議員　山武地域の住民の暮らしと生命を守るためには、なんとしても中核病院の機能を失った東金病院に代わる地域医療センターの実現が望まれてきた。

県、85億6000万円を支援

県の試案で示された一市一町の地域医療センターへの財政支援総額八十五億六千万円について、県は間違いなく支援していくのか。

知事　東金市と九十九里町が進めている地域医療センターについては、本年一月以降、医療関係者や議会、行政、住民代表等が参画した検討協議会等において検討が続けられ、この十月に事業計画（案）が策定されました。

県としては、山武長生夷隅保健医療センターの機能を強化させるための事業や、二次救急や初期救急の底上げを図るための、医療機関への人的・財政的支援などを予定しています。

また、円滑な救急搬送体制を構築し、効率的な救急医療資源の活用を図るため、回復期リハビリ病床の整備や、千葉県救急医療センターにおける救急搬送コーディネートシステムの構築等を予定しているところです。

山武長生夷隅保健医療圏

夷隅保健医療圏の中核的な機能を担う新しい病院が早期に立ち上がるよう、県が試案で示した総額八十五億六千万円の財政支援を行なってまいります。

阿井議員　十二月補正予算案で示されている「地域医療再生基金」五十億円から、山武長生夷隅保健医療圏の地域医療再生をどのように行なうのか。

健康福祉部長　東金市と九十九里町で計画中の地域

県内企業に優先発注を

土地改良事業を視察する阿井議員

阿井議員　経済不況の中、県は県内建設業者の受注機会の確保のためにどのように取り組み、その結果、受注状況はどうか。

県土整備部長　県では、平成十九年度から一般競争入札拡大に併せて、県内建設業者の受注機会の確保のため、業務の内容に応じまして地域要件を設置しているところです。

また、昨年来の深刻な経済不況を踏まえ、本年一月には、県の各発注機関に対し、県内建設業者の入札参加を優先する地域要件の設定や県内業者の優先下請けの促進について、改めて周知徹底を図ったところです。

平成二十年度の県全体の発注金額は、平成十八年度と比べ三十八億円増の七百四十二億円となっておりまして、受注割合につきましても六ポイント増の七二％となっております。

阿井議員　県の行なう建設業以外の入札・契約行為の中で、県内業者に対しての取り組みと結果はどうか。

総務部長　平成二十年度の物品購入・業務委託の入札結果における、県内業者の契約実績は、件数は約千五百件で、入札総数の約六五％、金額は約百三億円で、同額の約四三％となっております。

阿井議員　県内経済の活性化のためには、今後とも地元・県内業者の受注機会をあらゆる契約行為の中で、さらに増やすべきと思うがどうか。

総務部長　県では、県内中小企業者の受注機会を確保するため、入札参加者にかかわる地域要件の設定などの措置を取っています。今後も引き続き、これらの措置を講じて、県内業者の発注機会の確保に配慮するとともに、併せて建設工事と同様に、物品購入や業務委託などにおいても、県内業者で履行可能なものについては、県内に本店を有するなどの地域要件を付して、入札を実施するよう改めて周知していきます。

阿井議員　圏央道の東金から茂原間は、開通目標である平成二十四年度に本当に完成できるのか。

県土整備部長　東金から茂原間につきましては、平成二十一年五月に今後の用地取得や工事工程を考慮し、開通目標が平成二十二年度から平成二十四年度に変更されており、現在、国において事業認定の申請準備が進められているところです。また、国土交通省の平成二十二年度概算要求内容にも、この区間については、平成二十四年度の供用に必要な額として計上されていることから、事業が予定通り進められるものと考えております。

要望　○財政計画の伴わない実施計画３カ年というのはありえない。実施計画は含めずに、基本構想編のみで総合計画を進めるべき。

○水道問題では平成21年９月に山武、長生、夷隅、安房地域の各市町村長が知事に要望書を提出している。ぜひとも県の積極的な調整をお願いしたい。

○県の発注が県内経済に与える影響は大変大きい。できるだけ、地元・県内業者を対象にした入札・契約をして、お金の循環を図るようにしてほしい。

山武郡特集　12月県議会一般質問

若々しい情熱で確かな山武づくり

阿井伸也県議